

豊栄小学校だより

住所 匝瑳市飯倉 1847
電話 0479-72-0531

やる気・勇気・元気

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇気)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元気)



HP QR コード

ご協力ありがとうございました 6月1日運動会

一番心配していた天気は、前日の雨でグラウンドがゆるい状態でしたが、当日は良いお天気になりました。もう一つ大きな心配事だったのが**駐車場**でした。朝様子を見に行くと、いろは坂方面からたくさんの方が歩いてくることが見え、本当にありがたいと思いました。「歩いてきていただいてありがとうございます」と声をかけると、「**大人も運動会**だから」と答えていただきました。お借りした保育園やセブンイレブン跡地はまだ駐められるゆとりがあったようですが、今後皆さんが「車で来たい」ということになると対応ができなくなりますので、来年度以降もできましたら「大人も運動会」でご協力をお願いいたします。

たくさんのお応援、ありがとうございました。(裏面に運動会関連記事があります)

みんな静かに聞いていました 職員による朝の読み聞かせ

本校では進んで読書する児童の育成に力を入れています。13日に図書主任の小滝教諭の提案で、職員による朝の読み聞かせを行いました。いつもの担任ではなく違う学年の先生が教室に来て本を読んでくれるのは、児童にとっても新鮮だったようで、いつもにも増してよく聞いていました。後期にもう1回企画しています。また、コロナで中断していたボランティアの方による読み聞かせも、再開の方向で考えています。

豊栄小からいじめをなくそう いじめゼロ集会 6月14日

各クラスでいじめをなくすためにはどうしたらよいかを道徳の時間などに話し合いました。その内容を発表し合う児童会主催のいじめゼロ集会が開かれました。4年生からは「相手の気持ちを考える」「見て見ぬふりをしない」「勇気を出して伝える」の3つが提案されました。他の学年からもとても良い内容が発表されました。進行役だった児童会江波戸さんから「みんなで**実行**していきましょう」と呼びかけがあったのがすばらしかったと話しました。学級からどんな提案をしたのか、クラスの話合いの時に何と発言したのか、ぜひお子さんに質問してみてください。

歯医者さんに行こう

4月から各種検診を行っています。医師の診察が必要なものについては、お手紙でお知らせしておりますので、早めに受診してください。受診が終わったものについては必ず連絡票を担任に提出をお願いします。

虫歯を治療しているかどうかは、児童虐待を見分ける指標にもなっています(虫歯の治療に連れて行かない保護者は虐待と見られてしまうこともあるということです)。本校は虫歯の治療率100%を目指しています。

水泳学習が始まります

17日(月)児童の下校後、AED研修を実施しました。毎年、万一に備えて水泳学習の前に実施しています。コロナの影響で十分な泳力が身につけていない児童も多いものと思われます。熱中症の予防も含め、緊張感をもって指導にあたります。ご家庭でも、前日は早く寝るなどお子さんの体調管理や、用具の準備、押印(サイン)による健康確認などご配慮をよろしくお願いいたします。

雨の日のお迎え

雨の日の放課後は、お迎えの車で混雑する様子を目にします。限られたスペースですので、車同士の接触防止や近隣にお住まいの方の迷惑にならないよう、十分にご配慮いただけますようお願いいたします。

○運動会後にいただいたご意見から

応援団長や応援団の親ではありませんが、優勝が白組なのは勝負ですので仕方ないと思いますが、応援賞は赤組で良かったのではないのでしょうか。点数のように目に見えてわかるものではないですし、応援団を頑張ってくれていた高学年の子たちの気持ちを考えるととても辛かったです。私は低学年の親ですが、低学年の子ですら、応援団長や応援団がかわいそうだったと悲しそうに言っていました。

勝負の世界とは言え、小学校の赤白の運動会の中で、優勝できなかった方に応援頑張ってくれたね！という気持ちをこめての賞ではないのでしょうか。

校長先生はどんな気持ちで最終判断をしたのでしょうか。そのお気持ちを教えていただきたいです。

応援団の児童は運動会の2週間前から、毎日一生懸命に練習していました。運動会当日の応援団の姿は皆さんの目にどう映ったのでしょうか？一生懸命にやっていた応援団だからこそ、「白組が優勝だったから紅組が応援賞だよ」ではなく、どちらの応援がよかったときちんと評価してあげたいと私は思いました。

運動会の数日前、放課後の応援練習の終わりに話をする機会があり、両方の応援団とも全力で取り組んでいてどちらかが勝ちというのはいへん難しいくらいどちらも素晴らしいこと、でも当日は申し訳ないけれどどちらかに票を入れることを伝えました。運動会後、応援団の解団式で、白組が応援賞を取ったけれども紅組応援団もすばらしかったこと、そして今年の応援団のかっこよかった姿を見て、多くの下級生が自分もやってみようと思ったであろうこと、そしてこれまでがんばって練習し、当日大いに盛り上げてくれてありがとうと伝えました。話を聞く児童の顔を見ながら、紅組の応援団も「応援団をやって良かった」という充実した思いをもっているように感じました。

単純に勝ち負けや点数などの結果で評価するのではなく、「負けたけどとてもよかったよ」とそこまでの取り組みや進歩を評価することや、負けや失敗から学ぶことが子どもたちを成長させると私は考えています。

この他にも運営の仕方等について様々な意見をいただきました。前向きに検討させていただきます。

参加してみませんか？

県内の企業や大学、研究機関などの体験講座の案内が来ています。夏休みの自由研究やキャリア教育に役立つようなものがたくさんあります。親子で参加してみたいはいかがでしょうか？

千葉科学大学(銚子市) 市民公開講座

受講料は無料です。「操縦席から見る世界の風景～空から見た銚子の風景～」など48のおもしろそうな講座があります。「千葉科学大学 市民公開講座 2024」で検索してみてください。



ふれて 感じて 考えて この夏、夢に向かってチャレンジ！

千葉県教育委員会が実施する、2事業の参加者を募集します。詳しくは、以下二次元コードでご確認ください。

【千葉県夢チャレンジ体験スクール】

【ちば子ども大学】

【開催期間】

【開催期間】

令和6年7月、8月

令和6年7月～1月

【対象】小学1年生～高校3年生

【対象】小学4年生～中学3年生

【申込期間】令和6年6月3日～7月1日

【申込開始】各講座の1か月前



不登校へのサポート

県教育委員会から「千葉県版児童生徒・保護者のためのサポートガイド」についてお知らせがありました。これは、児童が不登校になった際、児童・保護者が慌てることなく安心して学校内外、官民の様々な相談機関へつながることができるように作成したものです。「不登校」はどの子供にも起こり得るもので、すべての保護者にとってサポートガイドは参考になる情報です。

右の2次元バーコードから県教委の掲載ページに行けますので、お時間のあるときにぜひ読んでみてください。本校のホームページからもリンクを張っておきました。

